

福井県感染症発生動向調査速報

<<平成17年>>

発行日：平成17年7月13日

<週報> 第27週 (平成17年7月4日～7月10日)

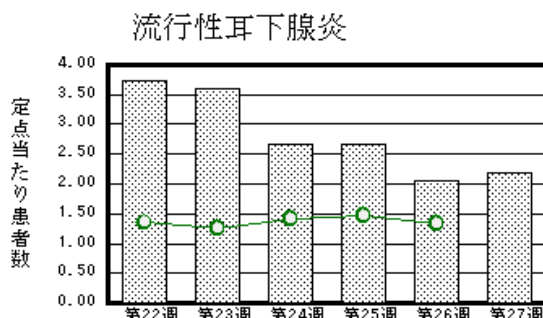
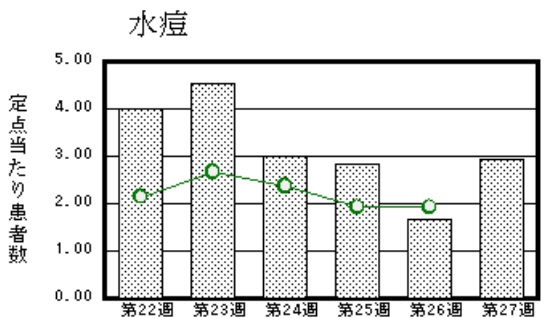
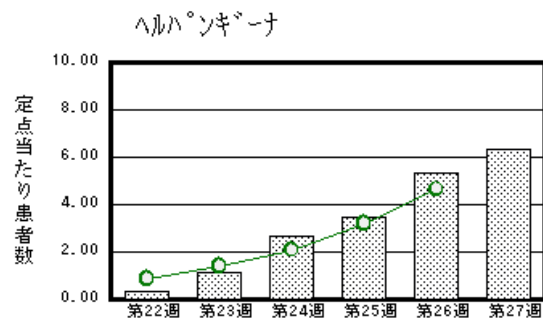
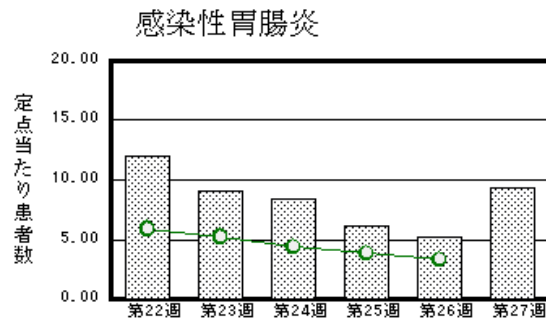
発行：福井県健康福祉部健康増進課

<月報> 第6月 (平成17年6月1日～6月30日)

福井県衛生環境研究センター
kansen@erc.pref.fukui.jp

注目疾患の動向

- 【今週の上位5疾患】 感染性胃腸炎204名(9.27名) ヘルパンギーナ139名(6.32名) 水痘 65名(2.95名) 流行性耳下腺炎48名(2.18名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎41名(1.86名) ()内は定点当たり人数
- 【報告数の多い疾患】 感染性胃腸炎(204名) ヘルパンギーナ(139名) 水痘(65名) 流行性耳下腺炎(48名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(41名)
- 【感染性胃腸炎】報告数は204名です。定点当たり患者報告数は増加しました(5.14名 9.27名)。地域別にみると福井地区16.29名、奥越地区10.50名、坂井地区9.00名、丹南地区5.60名、二州地区4.33名、若狭地区0.50名の順となっています。
- 【ヘルパンギーナ】報告数は139名です。定点当たり患者報告数は増加しました(5.32名 6.32名)。地域別にみると二州地区14.67名、丹南地区6.00名、奥越地区5.50名、福井・坂井地区5.00名、若狭地区2.00名の順となっています。
- 【水痘】報告数は65名です。定点当たり患者報告数は増加しました(1.68名 2.95名)。地域別にみると丹南地区4.60名、二州地区3.67名、福井・奥越地区3.00名、坂井地区1.00名、若狭地区0.50名の順となっています。
- 【流行性耳下腺炎】報告数は48名です。定点当たり患者報告数はやや増加しました(2.05名 2.18名)。地域別にみると若狭地区6.00名、奥越地区3.50名、坂井地区2.00名、二州地区1.67名、福井地区1.57名、丹南地区1.40名となっています。



棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

感染症週報全国版の要点

2005年第25週号(6月20日～6月26日)要点

発生動向総覧	<第25週>ヘルパンギーナの定点当たり報告数は第12週以降、一貫して増加が続いている/その他最新動向
注目すべき感染症	<マイコプラズマ肺炎> 本年は過去5年間の同時期と比較して、報告数が多い傾向にある <腸管出血性大腸菌感染症> 第25週に報告された症例のうち、年齢階級別では0～9歳が最も多い
病原体情報	ノロウイルス 2005年第20週(5/16～)以降/ヘルパンギーナ患者から検出されているコクサッキーウイルス 2005年/ヒトから検出されているVero毒素産生性大腸菌2005年
速報	保育園におけるG ₁ 、G ₂ ノロウイルス混合感染事例-堺市/小学校を中心としたノロウイルス集団発生-大阪府/小学校におけるノロウイルスG ₁ の集団発生事例-島根県
海外感染症情報	インドネシアでのポリオ流行/アンゴラでのポリオ流行/ベトナムでの鳥インフルエンザ流行状況/インフルエンザ活動性-米国および世界各国 2004/2005年シーズン/アメリカ合衆国でのウエストナイルウイルス活動性
感染症の話	<今週はお休みです>

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページをご覧ください。 <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>

全数届出の感染症(福井県)

- 1類感染症:報告はありませんでした。
- 2類感染症:報告はありませんでした。
- 3類感染症:報告はありませんでした。
- 4類感染症:報告はありませんでした。
- 5類感染症全数把握対象:報告はありませんでした。

福井県感染症発生動向調査

[定点報告:5類感染症(週報分)] 平成17年 第27週 平成17年7月4日(月)～平成17年7月10日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	二州	若狭	奥越	丹南	計	前週	全国(26週)
インフル インザ (32)	インフルエンザ (高病原性鳥イン フルエンザを除く)								1 0.03	330 0.07
小児科 (22)	RSウイルス感 染症									24 (25週)
	咽頭結膜熱	25 3.57	3 1.00				3 0.6	31 1.41	28 1.27	1871 0.61
	A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	13 1.86	3 1.00	1 0.33		10 5	14 2.8	41 1.86	37 1.68	3731 1.22
	感染性胃腸炎	114 16.29	27 9.00	13 4.33	1 0.5	21 10.5	28 5.6	204 9.27	113 5.14	10039 3.29
	水痘	21 3.00	3 1.00	11 3.67	1 0.5	6 3	23 4.6	65 2.95	37 1.68	5864 1.92
	手足口病	3 0.43		1 0.33			1 0.2	5 0.23	5 0.23	4931 1.62
	伝染性紅斑	2 0.29						2 0.09	2 0.09	1485 0.49
	突発性発しん	2 0.29	4 1.33	5 1.67		2 1	6 1.2	19 0.86	19 0.86	2442 0.80
	百日咳									29 0.01
	風しん									22 0.01
	ヘルパンギー ナ	35 5.00	15 5.00	44 14.67	4 2	11 5.5	30 6	139 6.32	117 5.32	14134 4.64
	麻しん(成人麻し んを除く)									24 0.01
眼科 (3)	流行性耳下腺 炎	11 1.57	6 2.00	5 1.67	12 6	7 3.5	7 1.4	48 2.18	45 2.05	4080 1.34
	急性出血性結膜 炎									15 0.02
基幹 (6)	流行性角結膜 炎	4 2.00					1 1	5 1.67	2 0.67	676 1.05
	細菌性髄膜炎	1 0.50						1 0.17	1 0.17	8 0.02
	無菌性髄膜炎									24 0.05
	マイコプラズマ肺 炎									140 0.30
	クラミジア肺炎(オム 病は除く)									5 0.01
成人麻しん									0	

インフルエンザは、小児科定点+内科定点

細字は定点当たり患者数

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。全国の集計は第25週分である。

福井県感染症発生動向調査(定点報告:5類感染症)

平成17年第27週 平成17年7月4日(月)～平成17年7月10日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(高病原性 鳥インフル エンザを除く)	小児科 定点	RSウ イルス 感染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	風しん	ヘルパ ンギー ナ	麻しん (成人 麻しん を除く)	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	成人麻し ん	
6ヶ月未満		6ヶ月未満				3	1			1			1			6ヶ月未満				1				
12ヶ月未満		12ヶ月未満		2		11	6			11			10			12ヶ月未満								
1歳		1歳		6		34	15	1		7			24	3	1歳									
2歳		2歳		5	1	21	11						31	1	2歳									
3歳		3歳		5	5	20	13	2	2				32	14	3歳		1							
4歳		4歳		4	11	20	14						19	10	4歳									
5歳		5歳		1	6	20	2	1					16	9	5歳									
6歳		6歳		1	2	13							2	2	6歳									
7歳		7歳		1	2	6		1					3	4	7歳									
8歳		8歳			5	10							1	1	8歳									
9歳		9歳		1	5	9	2							2	9歳									
10～14歳		10～14歳		5	2	17	1							2	10～14歳									
15～19歳		15～19歳			2	7									15～19歳									
20～29歳		20歳以上				13									20～29歳									
30～39歳															30～39歳		3							
40～49歳															40～49歳									
50～59歳															50～59歳									
60～69歳															60～69歳									
70～79歳															70歳以上		1							
80歳以上																								
合計		合計		31	41	204	65	5	2	19			139	48	合計		5	1						
前期計	1	前期計		28	37	113	37	5	2	19			117	45	前期計		2	1						
当期間/前期	0	当期間/前期		1.11	1.11	1.81	1.76	1	1	1	***	***	1.19	***	1.07	当期間/前期	***	2.5	1	***	***	***	***	***
増減数	-1	増減数		3	4	91	28						22	3	増減数		3							

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

***は前期計が"0"のとき

福井県感染症発生動向調査(定点報告:5類感染症月報分)

平成17年6月

[患者数:人]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖形コンジローム		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
福井	2	2	3	1		1				4	3	2				
坂井	1											0				
二州	1											1				
若狭	0											1				
奥越	0											1				
丹南	1	3						1		4	1	1				
合計	5	5	3	1		1		1		8	3	6	24	11		35
前期計	5	8	9	5		1		11		25	9	6	29	9		38
当期間/前期		0.63	0.33	0.2	***	1	***	0.09	***	0.32	0.33		0.83	1.22	***	0.92
増減数		-3	-6	-4				-10		-17	-6		-5	2	0	-3

[定点当たり患者数:人/定点]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖形コンジローム		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
福井	2	1	2	1		1				2	2	2				
坂井	1											0				
二州	1											1				
若狭	0											1				
奥越	0											1				
丹南	1	3						1		4	1	1				
合計	5	1	0.6	0.2	0	0.2	0	0.2	0	1.6	0.6	6	4	1.83	0	5.83
全国5月	925	1.35	1.74	0.37	0.56	0.33	0.25	1.1	0.23	3.15	2.78	470	3.76	1.34	0.08	5.18

[年齢階層別患者数:人]

	STD	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖形コンジローム		淋菌感染症		合計		基幹	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
0歳														3		3
1歳~4歳													1	6		7
5歳~9歳																
10歳~14歳													1			1
15歳~19歳			1								1					
20歳~24歳		2	1			1				3	1					
25歳~29歳		3	1							3	1		1			1
30歳~34歳																
35歳~39歳																
40歳~44歳								1		1			1			1
45歳~49歳				1						1			1			1
50歳~54歳													1			1
55歳~59歳													1			1
60歳~64歳													1			1
65歳~69歳													1	1		2
70歳以上													15	1		16
合計		5	3	1		1		1		8	3		24	11		35
前期計		8	9	5		1		11		25	9		29	9		38
当期間/前期		0.63	0.33	0.2	***	1	***	0.09	***	0.32	0.33		0.83	1.22	***	0.92
増減数		-3	-6	-4				-10		-17	-6		-5	2		-3

***は前期計が 0 のとき